

平成 27 年度 同好会事業報告

子どもの本研究会 同好会 世話係名 佐藤富美子 会長名 加藤敦子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	同好会発足会（役員決定・年間計画）	13 名
7 月 11 日	前期の読書会（本の紹介）	10 名
7 月 30 日	パネルシアター製作	10 名
8 月 5 日	絵本美術館見学	10 名
12月 20 日	後期の読書会（本の紹介）	8 名
1 月 24 日	講演会（講師：越高令子さん）	20 名程度 の予想
	同好会だより「絵本の森」発行	2 回

今年度もたくさんの先生方に参加していただき、充実した活動ができました。

春は、おすすめの本の紹介と読書会。初めて参加してくださったお子さんもいて、生の感想が聞けたり、本を通して一緒にお話しをしたりすることもできました。名作と呼ばれるものから新刊本まで、毎回参加していても、新しい本との出会いがあります。夏休みには、ちいさな絵本美術館の岡谷館と八ヶ岳館、原田泰治美術館の三館に行ってきました。八ヶ岳館では、『ともだちや』の降矢ななさんと、お母さんの降矢洋子さん、妹のアンヴィル奈宝子さんの三人展が行われていて、受け継がれる才能の豊かさを感じたり、原田泰治美術館では、原画だけでなく、ジオラマまで展示されていて、原田さんの世界にじっくり浸ったりすることができました。お子さんや会員以外の先生方にも多数参加していただき、小旅行のような楽しい美術館探訪となりました。恒例のパネルシアター作りも、多くの先生方に参加していただきました。涼しい会館の和室で、おしゃべりしながらも、制作に没頭することができました。どれも力作ぞろいです。初冬には、2回目の読書会を行い、今話題になっている本や心の温まる本、思わず笑っちゃう本など、春とはまた違ったたくさんの本を紹介し合いました。今後の活動や授業に活か

せそうです。

一月末には講演会を行う予定です。初回以来、ずっと講師をしていただいている、小さいうち書店の越高令子さんは非常に多忙なのですが、何とか予定をあけて駆けつけてくださることになりました。読み聞かせから自分の読書につなげるためのアドバイスなど、毎回新しい視点を与えてくださいます。多くの方に聞いていただけるといいなと思います。

今年度も先生方と楽しみながら、多くの情報を共有し、学び合うことができました。子どもたちとの活動や学習に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

(子どもの本研究会会長 加藤敦子)